## -目で分かる砥部の暮らし





資料編目次 ————									
土地·自然······P50	O 交通·消防·······	•••••P55							
人口······P50	○ 福祉・保健衛生・・・・・・・	•••••P56							
財政······P5	2 生活環境•観光••••••	•••••P57							
産業・・・・・・P55	3 文化財一覧・・・・・・・・・	P58·59							
教育・・・・・・・・P5 <sub>4</sub>	4 砥部町合併10年の歩み	P60							

## 土地・自然

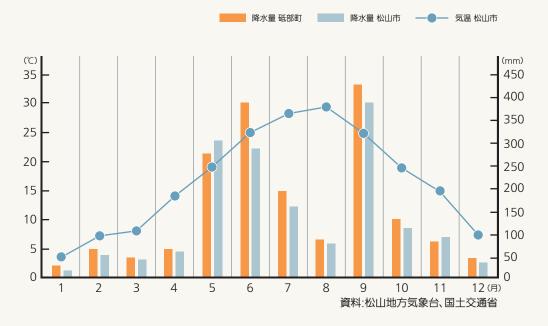
#### □ 地目別土地面積の推移

								(一世:川山)
年度	区分	Ш	畑	宅地	山林	牧場原野	その他	総面積
平成	砥部町	170	1,292	274	2,891	18	1,075	5,720
12年度	広田村	98	211	30	3,810	14	274	4,437
17		258	1,493	315	6,700	32	1,358	10,157
2	1	251	1,483	324	6,680	31	1,387	10,157
22		251	1,480	326	6,673	31	1,396	10,157
23		250	1,476	327	6,657	31	1,415	10,157
24		249	1,475	328	6,656	31	1,417	10,157
2	5	249	1,475	328	6,656	31	1,417	10,157

※本表は、各年6月1日の固定資産概要調書によって集計したものです。



## □ 気温・降水量(平成23年)



(単位:ha)

## 人口

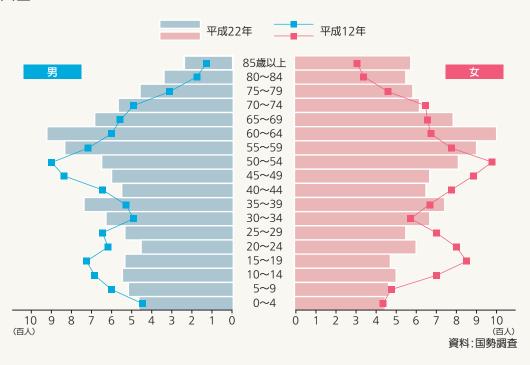
#### □ 世帯数・人□の推移

	区分	Д			世帯数(世帯)	1 世 帯	人口密度
年 次		総人口	男	女	<b>巴 市 女</b> ( (世帝)	あたり人口(人)	(人/km)
平成	砥部町	20,961	9,787	11,174	7,232	2.9	366.5
12年	広田村	1,114	551	563	499	2.2	25.2
1	17	22,424	10,609	11,815	8,201	2.7	220.8
2	21	22,190	10,468	11,722	8,552	2.6	218.5
2	22	21,981	10,347	11,634	8,272	2.7	216.4
2	23	21,902	10,294	11,608	8,348	2.6	215.6
24		21,697	10,187	11,510	8,373	2.6	213.6
25		21,523	10,091	11,432	8,379	2.6	211.9
2	26	21,443	10,094	11,349	8,445	2.5	211.1

(注)平成12、17、22年は国勢調査結果、その他は10月1日現在の推計人口

資料:国勢調査、えひめの統計

#### □ 5歳階級別人□

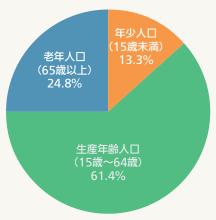


## □ 年齢階級別人□

(単位	Y	

			(単位:人)
年 齢	男	女	総数
0~4歳	454	442	896
5~9歳	527	463	990
10~14歳	541	494	1,035
15~19歳	531	476	1,007
20~24歳	437	594	1,031
25~29歳	533	555	1,088
30~34歳	639	676	1,315
35~39歳	743	731	1,474
40~44歳	544	649	1,193
45~49歳	602	669	1,271
50~54歳	660	810	1,470
55~59歳	837	898	1,735
60~64歳	913	994	1,907
65~69歳	695	778	1,473
70~74歳	569	617	1,186
75~79歳	462	587	1,049
80~84歳	346	565	911
85~89歳	169	332	501
90~94歳	60	180	240
95~99歳	15	61	76
100歳以上	2	9	11





資料:平成22年国勢調査

## □ 推計人口及び人口動態

(単位:人)

年 次		自 然 動 態			社 会 動 態		純増減数
+ /X	出生	死 亡	増 減	転 入	転 出	増 減	示七↓白 // 0. 女X
19	188	196	∆8	901	931	△30	∆38
24	153	213	△60	720	842	∧122	∧182

(注)推計人口は、平成17年及び平成22年国勢調査人口を基に、その後の自然動態と社会動態を増減したものである

資料:人口動態調査

#### 政 財

### □普通会計歳入決算額の推移

	年 度	平成2	0年度	平成2	5年度
項		<b>決 算 額</b> (千円)	構成比%	<b>決算額</b> (千円)	構 成 比(%)
総	額	7,254,030	100.0	7,711,853	100.0
	町税	2,124,766	29.3	2,093,346	27.1
	地 方 譲 与 税	98,771	1.4	73,894	1.0
	利 子 割 交 付 金	13,438	0.2	7,709	0.1
	配 当 割 交 付 金	3,676	0.1	8,427	0.1
	株式等譲渡所得割交付金	1,879	0.0	13,341	0.2
	地 方 消 費 税 交 付 金	185,976	2.6	180,026	2.3
	自動車取得税交付金	36,480	0.5	16,768	0.2
	地 方 特 例 交 付 金	32,299	0.4	11,546	0.1
	地 <u>方 交 付 税</u>	2,497,465	34.4	2,795,363	36.2
	普通交付税	2,287,829	31.5	2,576,106	33.4
	特別交付税	209,636	2.9	219,257	2.8
	交通安全対策特別交付金	3,768	0.1	2,896	0.0
	分 担 金 及 び 負 担 金	112,543	1.6	177,559	2.3
	使 用 料 及 び 手 数 料	325,721	4.5	137,113	1.8
	国 庫 支 出 金	221,729	3.1	516,499	6.7
	県 支 出 金	317,984	4.4	372,231	4.8
	財 産 収 入	282,154	3.9	24,135	0.3
	寄附金	1,211	0.0	2,111	0.0
	繰 入 金	39,349	0.5	84,981	1.1
	繰 越 金	599,387	8.3	553,845	7.2
	諸 収 入	140,434	1.9	158,241	2.1
	町	215,000	3.0	481,800	6.2

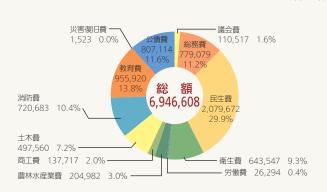
## □ 普通会計目的別歳出額の推移

					年	度	平成2	0年度	平成2	5年度
項	目						<b>決算額</b> (千円)	構成比%)	<b>決算額</b> (千円)	構成比%
総						額	6,642,386	100.0	6,946,608	100.0
	議		会			費	103,224	1.6	110,517	1.6
	総		務			費	1,157,655	17.4	779,079	11.2
	民		生			費	1,592,410	24.0	2,079,672	29.9
	衛		生			費	658,247	9.9	643,547	9.3
	労		働			費	100	0.0	26,294	0.4
	農	林	水	産	業	費	229,974	3.5	204,982	3.0
	商		I			費	210,085	3.2	137,717	2.0
	土		木			費	335,936	5.1	497,560	7.2
	消		防			費	342,455	5.2	720,683	10.4
	教		育			費	718,348	10.8	955,920	13.8
	災	害	復		Ш	費	0	0.0	1,523	0.0
	公		債			費	1,293,952	19.5	807,114	11.6

#### 普通会計歳入決算額の割合(平成25年度)

#### (単位:千円) 繰越金 -諸収入 158,241 2.1% 553,845 一町債 481,800 6.2% 寄附金 2,111 0.0%・ 財産収入 24,135 0.3% 地方譲与税 73,894 1.0% 県支出金 372,231 4.8% 利子割交付金 7,709 0.1% 国庫支出金 516,499 6.7% 額 7,709 0.1% 配当割交付金 8,427 0.1% 株式等譲渡所得割交付金 13,341 0.2% 地方消費税交付金 7,711,853 使用料及び手数料= 分担金及び負担金-177,559 2.3% 地方交付税 2,795,363 36.2% 180,026 2.3% 自動車取得税交付金 交通安全対策特別交付金 16,768 0.2% 地方特例交付金 11,546 0.1% 2,896 0.0%

## 普通会計目的別歳出額の割合(平成25年度)<sub>(単位:千円)</sub>



#### □ 産業大分類別就業者数

产业人类和	平成:	22年
	就業者数(人)	構成比(%)
総数	10,582	100.0
第1次産業	949	9.0
農業、林業	947	8.9
うち農業	888	8.4
漁業	2	0.0
第2次産業	2,363	22.3
鉱業、採石業、砂利採取業	5	0.0
建設業	942	8.9
製 造 業	1,416	13.4
第 3 次産業	6,925	65.4
電気・ガス・熱供給・水道業	19	0.2
情報通信業	146	1.4
運輸業・郵便業	517	4.9
卸売業、小売業	1,757	16.6
金融業、保険業	201	1.9
不動産業、物品賃貸業	127	1.2
学術研究、専門・技術サービス業	263	2.5
宿泊業、飲食サービス業	577	5.5
生活関連サービス業、娯楽業	356	3.4
教育、学習支援業	481	4.5
医療、福祉	1,421	13.4
複合サービス事業	96	0.9
サービス業(他に分類されないもの)	546	5.2
公務 (他に分類されるものを除く)	418	4.0
分類不能	345	3.3

資料:国勢調査

## □ 農業の推移(総農家)

区分		総農	専業	兼業農家			自給的	就業人口
年 次		家数	農家	小 計	第1種	第2種	農家	人口
		戸	戸	戸	戸	戸	戸	人
   平成12年	砥部町	830	221	454	136	318	155	1,128
	広田村	240	64	110	25	85	66	236
17		966	271	427	116	311	268	1,208
22		896	262	332	89	243	275	888

資料:農林業センサス

## □事業所数及び従業者数の推移

				平成	13年	平成	18年	平成	21年
I			事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	
	4/1	жь	砥部町	938	9,899	044	0 600	OE 4	0 660
	総数	広田村	88	446	944	8,699	954	8,660	

資料:事業所・企業統計調査、平成21年経済センサス

#### 就業状況の変化(就業者数10,582人)



#### 第1次産業(就業者数949人)

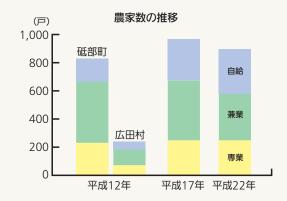
農業, 林業 947人

#### 第2次產業(就業者数2,363人)

建設業 942人	製造業 1,416人
<ul><li>□ 鉱業、採石業、砂利採取第</li><li>5人</li></ul>	Ĕ

#### 第3次產業(就業者数6,925人)





#### □ 商店数、従業者数、年間販売額

		平成19年					
		商店数(店)	従業者数(人)	年間販売額 (百万円)			
糸	総 数	250	1,782	63,999			
	卸売業	38	556	47,547			
	小売業	212	1,226	16,452			

資料:商業統計調査

### □学校別児童・生徒数の推移

(単位:人)

区分			小		中 学 校					
年 度	麻生	宮内	砥 部	谷 正	広 田	高市	総数	砥 部	広 田	総数
平成22年度	478	387	328	15	14	13	1,235	608	_	608
23	467	390	322	13	16	13	1,221	625	_	625
24	459	379	311	9	17	11	1,186	623	_	623
25	477	384	314	8	16	15	1,214	580	_	580
26	506	380	303	7	15	11	1,222	561	_	561

(注)各年度5月1日現在

資料:教育委員会事務局

## □町立幼稚園の状況

(単位:人)

区分	園数		総数		
年 度	国 奴	3歳児	4歳児	5歳児	不心 女人
平成22年度	3	77	78	98	253
23	3	89	82	83	254
24	3	69	88	82	239
25	3	76	75	94	245
26	3	51	76	72	199

(注)各年度5月1日現在 資料:学校教育課







### □道路の状況

(単位:km)

	区分								
	、区分	総計	向ルン <del>ン</del> □ク=L					曲、光	++ , <del>×</del>
年 度		他心口!	一般道路計	国道	主要地方道	一般県道	町道	農道	林道
平成	砥部町	356.3	186.8	19.7	9.8	15.1	142.2	166.5	3.0
12年度	広田村	126.5	122.7	9.6	5.8	13.7	93.6	0.0	3.8
1	7	493.4	317.3	27.9	15.6	29.1	244.7	167.7	8.4
2	1	491.3	318.4	27.0	15.6	29.2	246.6	164.5	8.4
2	2	495.4	322.5	27.3	15.7	29.1	250.4	164.5	8.4
2	.3	495.4	322.5	27.3	15.7	29.1	250.4	164.5	8.4
2	4	500.5	327.6	30.5	15.7	29.1	252.3	164.5	8.4
2	.5	500.5	327.6	30.5	15.7	29.1	252.3	164.5	8.4

資料:建設課、産業振興課

## □消防団の構成

(単位:人)

区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	班長	₫	員	消防職員	計
		micity.	刀凹及	出りには	VI IX	男	女	/III//概页	- 1
定員	1	4	14	14	38	215	14	31	331

(注)平成26年4月1日現在

資料:伊予消防等事務組合 砥部消防署

## □ 火災発生件数

区分	建物火災(件)	林野火災(件)	その他火災(件)	損害金(千円)	焼損	面積
年 次	建物次火(件)		ての他火火(件)	損害並(下门)	家屋(㎡)	林野(a)
平成12年	4	_	1	43,867	211	_
17	3	1	_	4,816	183	14
21	5	2	_	1,819	5	26
22	5	_	1	28,643	295	_
23	6	1	1	33,234	463	18
24	7	_	3	32,680	676	_
25	4	_	3	46,674	450	_
26	4	_	1	33,307	261	_

資料:伊予消防等事務組合 砥部消防署

#### □ 救急業務実施状況

区分		事故種別救急出動件数(件)									救急隊員数(人)		
年 次		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
平成12年	518	1	_	_	112	7	10	72	5	3	273	35	18
17	700	_	_	_	86	14	7	103	3	11	394	82	27
21	775	_	1	_	95	5	9	120	1	13	449	82	27
22	819	4	_	_	88	11	16	118	1	11	472	98	27
23	827	2	_	1	91	12	13	123	2	8	460	115	30
24	852	2	_	_	95	8	9	125	5	7	518	83	32
25	855	2	_	1	86	8	6	127	_	9	530	86	29
26	858	3	_	_	93	11	12	129	1	7	523	79	29

(注)平成17年より広田地区含む

資料:伊予消防等事務組合 砥部消防署

### □ 交通(人身)事故発生状況

区分		発生件	数(件)		死 者(人)			傷者仏				
年 度	県	松山南署	砥部町	広田村	県	松山南署	砥部町	広田村	県	松山南署	砥部町	広田村
平成12年	11,490	1,582	178	_	155	17	2	_	14,150	1,991	216	_
17	11,155	1,759	16	57	113	16		_	13,581	2,119	19	97
22	8,188	1,247	10	)5	64	4	-	_	9,728	1,489	13	32
23	7,903	1,189	11	13	91	14	6	5	9,457	1,430	13	33
24	7,108	985	7	75	56	6	(	)	8,385	1,168	8	37
25	6,692	948	Ç	91	70	10		3	7,860	1,095	Ç	97
26	5,745	848	3	30	75	7	,	1	6,817	1,010	8	39

資料:企画財政課

## 福祉・保健衛生

#### □ 保育所入所児童数

(単位:人

施設名	<b>火</b> /√ 米Һ	総数							
心故石	祁心 女义	3歳未満児	3歳児	4歳児	5歳児	定員			
砥部保育所	51	17	9	15	10	60			
宮内保育所	86	36	14	15	21	80			
麻生保育所	93	28	24	21	20	120			
広田保育所	8	3	0	4	1	30			
町 外	5	2	1	1	1	_			
合 計	243	86	48	56	53	290			

<sup>(</sup>注)平成26年4月現在。広域受託児童は含まない。 資料:学校教育課

#### □ 国民健康保険被保険者数等の推移

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)
平成23年度	3,524	6,418
24	3,538	6,358
25	3,520	6,231

資料:保険健康課

#### □国民年金被保険者の状況

(単位:人)

区分	総数			
区分	↑ 「	1号被保険者	3号被保険者	任意加入
平成21年度	5,561	3,589	1,930	42
22	5,372	3,474	1,843	55
23	5,164	3,351	1,766	47
24	5,038	3,312	1,691	35
25	4,798	3,116	1,650	32

資料:保険健康課

### □ 国民健康保険の医療給付状況(医療の給付・療養費)

(1) 一般被保険者分(若人)

(単位:円)

区 分	療養諸費費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
平成25年度 1,829,072,080		1,342,484,541	406,087,729	80,499,810

資料:保険健康課

#### (2) 退職者被保険者分

(単位:円)

区 分	療養諸費費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
平成25年度	190,605,519	133,308,708	52,671,814	4,624,997

資料:保険健康課

### □ 後期高齢者医療被保険者数推移

(単位:人)

区分	75歳以上	障害認定該当者 (65~74歳)	ā†
平成20年度	2,557	72	2,629
21	2,631	72	2,703
22	2,717	71	2,788
23	2,795	66	2,861
24	2,840	61	2,901
25	2,894	70	2,964

3月末現在

#### □ 後期高齢者医療費給付状況

区分	件数(件)	医療受給者数(月平均)(人)	費用額(円)	1人当たり医療費(円)
平成25年度	75,942	2,930	2,790,698,298	952,457

## 生活環境・観光

## □水道給水状況

年 度 行政区域内人口(人)		給水戸数(戸)	<b>給水人</b> 口(人)	年間配水量(㎡)
平成23年度	22,206	8,438	20,822	2,993,335
24	22,047	8,473	20,689	2,830,975
25	21,960	8,516	20,623	2,930,034

資料:生活環境課

## □ 一般廃棄物処理状況

(1) し尿、浄化槽汚泥

			人	口(人)			総排出	出量(kl)	
項	目		水洗化人口 (うち農業集落排水 及び下水道人口)	くみとり人口	自家処理人口		くみとり し尿量	浄化槽汚泥量 (うち農業集落 排水汚泥量)	自家処理量
平成	砥部町	21,376	17,331	3,510	535	10,538	2,320	7,991	227
12年度	広田村	1,234	354(35)	680	200	498	142	139 (-)	217
17	砥部地区	21,611	18,723	2,599	289	11,623	1,845	9,573	205
17	広田地区	1,177	791(183)	166	220	471	103	231	137
21	砥部地区	21,560	19,080	2,456	24	13,316	1,869	11,430	17
21	広田地区	994	571(422)	373	50	354	47	297	10
22	砥部地区	21,430	19,313	2,097	20	14,176	1,523	12,639	14
22	広田地区	970	581 (416)	339	50	323	54	261	8
22	砥部地区	21,376	19,424(2,162)	1,933	19	13,630	1,398	12,219	13
23	広田地区	945	564(400)	346	35	280	35	241	4
24	砥部地区	21,253	19,339(2,584)	1,896	18	11,847	1,504	10,329	14
24	広田地区	918	629(469)	264	25	296	39	253	4
25	砥部地区	21,113	19,409(3,751)	1,687	17	11,826	1,427	10,385	14
	広田地区	884	627(470)	237	20	265	38	224	3

<sup>(</sup>注)人口は各年度10月1日現在の住民基本台帳人口による。

また、合併後もし尿処理は2系統に分かれているため2段で掲載する。

資料:生活環境課

#### (2) ごみ

			<b>人</b> □(\(\)		総排出量(t)			
項	B		計画収集人口	自家処理人口		可燃系ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ
平成	砥部地区	21,560	21,560	_	6,356	4,670	1,395	291
21年度	広田地区	994	994	_	156	156	0	0
22	砥部地区	21,430	21,430	_	6,325	4,511	1,506	308
22	広田地区	970	970	_	155	155	0	0
23	砥部地区	21,376	21,376	_	6,325	4,504	1,513	308
23	広田地区	945	945	_	175	175	0	0
24	砥部地区	21,253	21,253	_	6,145	4,450	1,386	309
24	広田地区	918	918	_	178	178	0	0
25	砥部地区	21,113	21,113	_	6,365	4,462	1,614	289
25	広田地区	884	884	_	168	168	0	0

(注)人口は各年度10月1日現在の住民基本台帳人口による。

また、合併後もごみ処理は2系統に分かれているため2段で掲載する。

資料:生活環境課

## □ 国指定文化財

番号	種	別	文化財名	指定(認定)年月日	所在地等
1	記念物	天然記念物	砥部衝上断層	昭和13年5月30日	岩谷口・大南

## □ 国登録文化財

番号	種 別		文化財名	登録年月日	所在地等
1	有形文化財	建造物	宮ノ瀬窯水車小屋	平成15年12月1日	川登
2	有形文化財	建造物	佐々木酒造主屋	平成16年3月2日	総津
3	有形文化財	建造物	佐々木酒造煉瓦煙突	平成16年3月2日	総津

## □ 愛媛県指定文化財

番号	号 種別		文化財名	指定(認定)年月日	所在地等
1	有形文化財	建造物	岩屋寺の厨子及び須弥壇	昭和39年3月27日	岩谷(霊岩寺)
2	記念物	史跡	大下田古墳群	昭和43年3月8日	上原町
3	無形文化財	工芸技術	砥部焼(保持者:酒井芳美)	平成17年12月27日	五本松

## □ 砥部町指定文化財

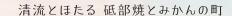
番号	種	別	文化財名	指定(認定)年月日	所在地等
1	記念物	史跡	大森彦七供養塔	昭和44年3月15日	宮内
2	記念物	史跡	窪田兵右衛門の墓	昭和44年3月15日	八倉
3	記念物	天然記念物	五本松の大いちょう	昭和44年3月15日	五本松
4	有形文化財	工芸品	三岳寺鰐口	昭和44年3月15日	三角(三岳寺)
5	民俗文化財	俳額	米山書俳額	昭和44年3月15日	宮内 (宮内天満宮)
6	有形文化財	工芸品	北川毛鉄絵松竹梅徳利	昭和52年4月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
7	有形文化財	工芸品	五松斎錦絵紙雛文大花瓶	昭和52年4月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
8	有形文化財	工芸品	五松斎錦絵孔雀文大花瓶	昭和52年4月25日	大南
9	有形文化財	工芸品	五松斎錦絵大皿	昭和52年4月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
10	有形文化財	工芸品	上原染付鯉文徳利	昭和52年4月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
11	有形文化財	工芸品	上原染付牡丹徳利	昭和52年4月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
12	有形文化財	工芸品	上原染付人物文茶壺	昭和52年4月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
13	有形文化財	工芸品	愛山淡黄磁飛魚文彫花瓶	昭和52年4月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
14	有形文化財	工芸品	寺内半月観音座像	昭和52年4月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
15	有形文化財	工芸品	愛山錦絵菊文大花瓶一対	昭和52年4月25日	大南
16	有形文化財	工芸品	上原町天神社灰釉唐獅子	昭和52年4月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
17	有形文化財	建造物	理正院楼門	昭和57年9月30日	麻生(理正院)
18	有形文化財	彫刻	木造大日如来座像	昭和57年9月30日	麻生(理正院)
19	有形文化財	彫刻	木造金剛力士立像(2体)	昭和57年9月30日	麻生(理正院)
20	有形文化財	彫刻	木造弘法大師肖像	昭和57年9月30日	麻生(理正院)
21	有形文化財	彫刻	木造阿弥陀如来立像	昭和57年9月30日	高尾田(長福寺)
22	有形文化財	彫刻	木造阿弥陀如来座像	昭和57年9月30日	宮内 (永代寺)
23	有形文化財	彫刻	木造阿弥陀三尊像(3対)	昭和57年9月30日	岩谷(霊岩寺)
24	有形文化財	工芸品	梵鐘	昭和57年9月30日	原町
25	民俗文化財	絵馬	騎馬図	昭和57年9月30日	麻生(三島神社)
26	記念物	史跡	魔住が窪	昭和57年9月30日	重光
27	記念物	史跡	庄屋善兵衛の墓	昭和57年9月30日	北川毛

▶ 左ページへ続く

28	記念物	史跡	砥石山	昭和57年9月30日	外山
29	記念物	天然記念物	もがし(2本)	昭和57年9月30日	八倉(公民館)
30	有形文化財	工芸品	上原窯白磁瓶子	平成3年11月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
31	有形文化財	工芸品	上原窯錦絵唐子文茶壺	平成3年11月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
32	有形文化財	建造物	梅山大登り窯	平成3年11月25日	大南
33	有形文化財	工芸品	通谷山古墳出土品	平成3年11月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
34	記念物	古墳	   水満田古墳群	平成3年11月25日	麻生
35	記念物	城跡	千里城址	平成3年11月25日	川登
36	有形文化財	古文書	坪内家文書	平成11年3月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
37	有形文化財	工芸品	せん仏	平成11年3月25日	大南(砥部焼伝統産業会館)
38	有形文化財	石造美術	米山書神名石	平成11年3月25日	宮内(宮内天満宮)
39	有形文化財	石造美術	宝篋印塔	平成11年3月25日	高尾田(高雄神社)
40	記念物	天然記念物	熊野神社の柏の木	平成11年3月25日	岩谷口(熊野神社)
41	記念物	天然記念物	麻生の椋の木	平成11年3月25日	麻生
42	記念物	史跡	佐治右衛門の墓	平成11年3月25日	川登
43	記念物	史跡	窪田兵右衛門の墓碑	平成11年3月25日	重光(円通寺)
44	民俗文化財	無形	満穂万歳	昭和54年4月1日	満穂
45	民俗文化財	無形	篠谷獅子舞	昭和54年4月1日	満穂
46	民俗文化財	無形	中野川獅子舞	昭和54年4月1日	中野川
47	民俗文化財	無形	鳴滝獅子舞	昭和54年4月1日	高市
48	民俗文化財	無形	本村獅子舞	昭和54年4月1日	高市
49	民俗文化財	無形	総津獅子舞	昭和54年4月1日	総津
50	民俗文化財	無形	仙波獅子舞	昭和54年4月1日	仙波
51	民俗文化財	無形	多居谷盆踊り	昭和55年8月20日	多居谷
52	民俗文化財	無形	高市舎儀利	昭和56年9月1日	高市
53	民俗文化財	無形	立花太鼓	昭和60年4月1日	総津
54	民俗文化財	有形	木偶まわし人形	平成16年11月30日	高市
55	有形文化財	建造物	薬師堂・附棟札	平成16年11月30日	高市
56	有形文化財	建造物	高森三島神社本殿・附棟札	平成16年11月30日	高市
57	有形文化財	建造物	総森三島神社本殿及び拝殿	平成16年11月30日	総津
58	有形文化財	石造美術	高市新西国三十三体観音像	平成16年11月30日	高市
59	有形文化財	古文書	土居家文書	平成16年11月30日	高市
60	無形文化財	工芸技術	砥部焼(保持者:工藤省治)	平成18年3月27日	五本松
61	有形文化財	典籍	満穂光明寺「版本五部大乗経」	平成20年2月25日	満穂
62	記念物	天然記念物	高森三島神社のケヤキ 2本	平成24年2月27日	高市
63	記念物	天然記念物	仙波分校跡のムクノキ	平成24年2月27日	仙波
64	記念物	天然記念物	千人塚の小米桜(エドヒガン)	平成24年2月27日	高市
65	有形文化財	古文書	砥石業文書	平成25年3月27日	外山(外山集会所)
66	有形文化財	工芸品	外山村旧番地入絵地図	平成25年3月27日	外山(外山集会所)
67	記念物	史跡	上原窯跡	平成25年7月29日	外山
68	無形文化財	工芸技術	ろくろ技術(保持者:亀田茂樹)	平成26年4月28日	北川毛
69	無形文化財	工芸技術	加飾技術(保持者:山田ひろみ)	平成26年4月28日	五本松

# 砥部町合併10年の歩み

年	事項	年	事項
平成 17年	<ul> <li>○砥部町と広田村が合併し新砥部町が誕生</li> <li>○初代町長に中村剛志氏就任</li> <li>○初代議長に田室博志氏就任</li> <li>○陶街道五十三次一砥部の里めぐりースタート</li> <li>○第1回とべ陶街道文化まつり開催</li> <li>○第1回スポーツまつりinとべ開催</li> <li>○町営住宅宮内団地完成</li> <li>○砥部町民の森「木楽里(きらり)」初植樹</li> <li>○愛媛CATVが砥部・宮内・麻生校区でエリア開局</li> <li>○砥部焼が県指定無形文化財に指定され、砥部焼の技術保持者として酒井芳美氏が認定される</li> </ul>	平成 22年	<ul> <li>○総合公園の名称を「陶街道ゆとり公園」に変更</li> <li>○イメージキャラクターの愛称「とべっち」に決定</li> <li>○公民館と支所を兼ねた「ひろた交流センター」完成</li> <li>○現在の砥部焼の基礎を築いた梅野武之助氏の顕彰 碑を陶祖ケ丘に建立</li> <li>○国道379号万年トンネル貫通</li> <li>○自主防犯パトロール組織「陶街道青パト隊」結成</li> <li>○庁舎ロビーに名誉町民モニュメント設置</li> </ul>
平成 18年	<ul><li>○砥部町行財政改革大綱を策定</li><li>○「毎日・地方自治大臣賞」(毎日新聞社主催・総務省後援)で「砥部焼陶芸塾の取り組み」が奨励賞受賞</li><li>○砥部町の木はクヌギ、花は梅に決定</li><li>○公共下水道第1期工事始まる</li><li>○新砥部町青年団結成</li></ul>	平成 23年	<ul><li>○全国瞬時警報システム(J-Alert)運用開始</li><li>○公共下水道供用開始</li><li>○とべ温泉「湯砥里館」の入浴者250万人</li><li>○陶街道ゆとり公園を主会場に愛媛県総合防災訓練実施</li><li>○「独居高齢者生活状況確認事業」スタート</li><li>○広田小学校で100周年記念事業</li></ul>
平成 19年	<ul><li>○総津地区農業集落排水施設供用開始</li><li>○とべ温泉「湯砥里館」の入浴者200万人</li><li>○家庭ゴミの処理を有料化</li><li>○拾町交差点立体化工事完成・開通</li><li>○町総合公園で「ふるさと盆踊り大会」開催</li></ul>	平成 24年	<ul><li>○坂村真民記念館開館</li><li>○国道33号三坂道路開通</li><li>○国道379号岩谷バイパス万年トンネル開通</li><li>○町民農園「とべ陶街道ふれあい農園」開園</li><li>○砥部町観光キャラクター「ななうめちゃん」誕生</li><li>○民話の里ひろた事業で広田地域に民話の音声案内装置を設置</li></ul>
平成 20年	<ul><li>○砥部町総合計画を策定</li><li>○陶街道夢タワー「愛伊砥くん」完成</li><li>○広田中学校で最後の入学式</li><li>○国道33号砥部道路が全線四車線化</li><li>○国道379号岩谷バイパス一部開通</li><li>○全国育樹祭で皇太子殿下ご来町</li></ul>	平成 25年	○町長に佐川秀紀氏就任 ○砥部中学校新校舎完成 ○松山南部トンネル貫通 ○とべ温泉「湯砥里館」20周年
平成 21年	<ul> <li>○中村剛志氏が町長選挙で再選</li> <li>○町議会議員定数を16人に削減し、町議選挙を執行</li> <li>○広田中学校を閉校し砥部中学校に統合</li> <li>○とべ動物園の入園者1,300万人</li> <li>○砥部焼の水琴窟誕生</li> <li>○異常渇水のため全国で最初に時間断水</li> <li>○坂村真民生誕100年記念の集い開催</li> <li>○砥部焼ロンドン展開催</li> <li>○現代の名工に白潟八洲彦氏が選ばれる</li> </ul>	平成 26年	<ul> <li>○伊予消防等事務組合砥部消防署新庁舎完成</li> <li>○第39回全日本愛瓢会総会・展示会砥部町大会で 秋篠宮殿下ご来町</li> <li>○「バランスシート探検隊」事業実施</li> <li>○松山南部農道開通</li> <li>○「愛顔つなぐえひめ国体(2017開催)」の本町での 開催競技がバドミントンに正式決定</li> <li>○国道33号中央分離帯に砥部焼モニュメント設置</li> </ul>



## **砥部町**陶街道の \*\* KeShiki



### 地 勢 Topography

愛媛県の中央に位置し、北部は県都松山市に重信川を隔てて接しています。西部は松前町、伊予市、東部は久万高原町、南部は内子町と接しています。

東西9km、南北21kmの細長い地形で、面積は101.57kmです。 北部は、重信川に注ぐ砥部川が中央部を流れる盆地状の地形です。 南部に向かうにつれ標高が高くなり、北ケ森(1,010m)、三郷の辻 (932m)などの高峰に囲まれた山間地域になります。



#### 町 章 Town Emblem

低部町の「とべ」を図案化したもの。円形は「和」を、放射線状は 「未来への発展」を象徴しています。



#### イメージキャラクターとべっち Symbol Character

平成21年度に新たに誕生したキャラクター。砥部町の特産品 (砥部焼・みかん)を使い、陶街道を巡る旅人をイメージした、その 名も「とべっち」。

砥部町のイベントや陶街道拠点などに出没し、砥部の良さを アピールします。



## 町の花「ウメ(梅)」 Town Flower

低部町では、江戸時代から植えられており、現在では、梅園のある七折地区で多く見られます。毎年、恒例の梅まつり(2月20日ごろ~3月10日ごろ)が開催され、町内外から多くのお客さんでにぎわいます。また、正岡子規が「低部焼の乳の色なす花瓶に梅と椿と共に活けたり」と詠んだように、町の伝統的工芸品である砥部焼との関連も深く、現在も多くの窯元が梅の花を題材に絵付けをしています。



### 町の木「クヌギ(椚)」 Town Tree

旧広田村の村の木で、砥部町にも多く自生しています。

木炭生産が盛んであったころは、燃料として利用され、燃料革命後の昭和30年ころからは、旧広田村の産品であるシイタケの原木として多く利用されています。

樹液には、カブトムシやクワガタなどの昆虫が集まり、秋には、どんぐりの実を落とすことなどから、子どもたちにも親しまれています。